

夢しんぶんゆりのき高津

Yume Shimbun Yurinokitakatsu For Seniors

～高齢者も夢の持てる地域社会を目指して～

毎月 15 日発行 No.16

シニア版

平成 28 年 2 月 15 日 (水)

発行 読売センターゆりのき高津

発行責任者 館坂民和

〒276-0036 八千代市高津678-2 グリーンハイランド I

TEL 047-459-0084 FAX 047-459-3803

Eメール takatsu@yomiuri-ycs.com

一生無休

里山むつみ隊長

ヤマトミクリの

里づくり協議会会長

佐藤 孝之さん

サラリーマンをしながら、2つのボランティア団体の代表を務める佐藤孝之さんは、生まれ故郷のむつみを愛してやまない。週末は、ボランティア活動で汗を流し、むつみ地区の環境保全に全力を注ぐ。



1月22日に行われた『むつみの里、東屋の上棟式』では、今では見られなくなった棟上げの際に餅を投げる風習を40年ぶりに復活させた。しかも、餅は自家製の手作り。まず、餅つき



餅米がツルツルになり、ツヤが出てきたら臼から出し、手のひらサイズにちぎって、粉をまぶしながら、丸もちをつくる。赤色に着色した縁起のいい紅白のお餅がワンセットで袋詰めされ、上棟式で投げられた。

四升の臼は、佐藤さんの祖父の代に作られ、70年使われている貴重なもの。

伝統や慣習を残そうとする佐藤さんの心意気に、むつみの風習と環境が守られる。



第1回 八千代アーティスト展



1月5日～9日、第1回八千代市アーティスト展覧会が八千代市市民ギャラリーで開催された。『八千代市をアートの元気にしよう!』とのコンセプトで市民ギャラリーがアーティストの募集からはじめて、今回の展覧会を主催した。現在30名以上のアーティストが登録しているが、そのうちの8名が思い思いの



サイトウケイスケ作『LOVE BUZZ』

自由な作風を披露した。アルミなどの廃材で作られた高さ4mにおよぶ『White Knight』白い騎士(作田弘治作)や女の子のかわい世界をモチーフにし、それに対しての憧れを表現した『LOVE BUZZ』(サイトウケイスケ作)など、作家の創造力のすばらしさに驚かされる。会場では、作品の中に観覧者も



作田弘治作『White Knight』

参加できる空間がつけられたものがあり、作品に溶け込み記念写真を撮る光景も。その他、今回出品したアーティストは、ゆめのたね＊Megu(イラストレーター)、高橋佑弥(日本画家)、中田緋(ワイヤーアーティスト)、ハナオカチホ(キャンドルアーティスト)、森英孝(絵画作家)、Pirokororo(イラストレーター)など(敬称略)。



特定非営利活動法人八千代市市民活動団体連合会主催

八千代新川千本桜・河津桜まつり

新川の風を感じながら、一足早い「お花見」や桃色の濃い淡紅色の花びらがライトアップされた夜桜を楽しむ事が出来ます。やちよ農業交流センターにおいては八千代市民活動団体等による屋台の出展、音楽、踊りのパフォーマンスなどの賑やかなイベントも行われます。

3月11日(土) 午前10時～午後8時 12日(日) 午前10時～午後3時
会場：やちよ農業交流センター(所在地：八千代市島田2076番地)

お問い合わせは 090-8848-1160 八千代新川千本桜・河津祭り実行委員会まで

家庭でできる花づくりの基礎知識



1月28日千葉県生涯大
学校で講師を務める増田
千代子先生を招いて、『家
庭でできる花作り』の講

習が、やちよ農業交流センターで行われた。受講者の三分の一が男性ということで、その関心の高さを物語っていた。

比較的教育でやすい1. 2年草のコスモスやジニア(百日草)から、宿根草のコギクのさし芽、花木のアジサイのさし木、そして、シクラメン・ポ



インセチアなど、家庭を明るくする草花の栽培方法について、レジメに沿って、プロジェクター

を使いながら講義がすすんだ。特に、シクラメンに関しては、葉組みの作業を増田先生が自ら実践して見せるなど、わかりやすかった。

毎月さまざまな教室を開いているやちよ農業交流センターでは、2月27日(月)に『お魚のさばき方と魚料理教室』を開催する。お問い合わせは、047-406-4778く

農業ボランティア ブルーベリー実習!



1月15日、農事組合法人島田で、農業ボランティア養成講座の今年度最後の実習が行われた。今回は果樹実習の2回目。夏の梨に続いてブルーベリーを実習した。千葉県生涯大学校の梅本清作教授が、大人の身長よりも少し高いブルーベリーの木の剪定を指導。

剪定作業は、日照や今後の成長を予想して行うが、慣れない受講生は、何度も質問を繰り返して、慎重に剪定を進めていった。この日、農業ボランティア養成講座のすべての講義・実習が終了した。2月19日には閉講式が行われ、市長より認証書が授与される。

里山を管理・保全する『里山むつみ隊』が発足したのは5年前。3年前にやっと休憩場

1月22日、『里山むつみ隊』の拠点となるむつみの森で、念願の東屋(休憩所)の上棟式が行われた。構想から3年、『里山むつみ隊』の夢がひとつ叶った。



なりましたが、棟上げの時に餅や五円玉を投げる儀式も執り行われた。チラシなどを集めて集まった40人ほどの住民は、両手にたくさん餅を抱え、そして

子どもは、YCゆりのき高津店から贈られたシャボン玉セットや文房具を手にして、笑顔で帰っていった。屋根は、半分に切った竹を交互に組み合わせて作るの。森にある素材だけで作った手作りの東屋は、むつみの森のシンボルになりそうだ。



所として、テーブルと椅子は整った。しかしながら、屋根がなく、雨の時や夏の日差しに弱かった。しかも、建造の材料は、森の中の物を使用するというルール

があるため、困難を極めた。しかし、東屋の建設のため、柱になる丸太など準備が進み、昨年ようやく建設がはじまった。そして、1年の歳月が経ち、上棟式となった。今では、ほとんど行われなく



里山むつみ隊が念願の上棟式

あるため、困難を極めた。しかし、東屋の建設のため、柱になる丸太など準備が進み、昨年ようやく建設がはじまった。そして、1年の歳月が経ち、上棟式となった。今では、ほとんど行われなく

安達さんへ金メダル

八千代高津郵便局からの投稿

以前、一生無休にて紹介した八千代高津郵便局のマドンナ局長渡邊理恵さんより昨年のオリンピックにちなんで投稿をいただきました。年度末はお別れのシーズンです。『夢しんぶん』では、職場の投稿や取材の依頼を受け付けています。

八千代高津郵便局を10年にわたり支えていただ



写真中央、安達美恵子さん

しました。辞めないで・・・と社員一同強く思いましたが、会社の規則には歯がたちません。これからは、残された社員一丸となり八千代高津局を盛り上げていきます。安達さん、本当にお世話になりました。どうもありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱい。高津社員一同から安達さんへ金メダルを送ります。安達さん大好き!

高津団地 世代間交流もちつき大会

1月15日、高津団地第一集会所・楓広場にて、高津団地自治会・高津団地福祉支会主催の「世代間交流もちつき大会」が開催された。オープニングを飾ったのが、高津団地ではお馴染みになった和太鼓の紅雀。団地の空間に清々しい太鼓の音を響かせて、新春のもちつき大会を盛り上げた。臼と杵で作るもちはツルツルでやわらかく、出来上がったおも



ちは、早速おしるこやお雑煮に中に入れられた。来場者は、アツアツを召し上がって新春のひとときを楽しんだ。

高津公民館主催

絵本作り講座の発表会

5月から始まり、約1年近く時間をかけて作る絵本が完成します。発表会を行いますので、見学にいらっしやいませんか。

日時：平成 29 年 3 月 6 日 (月) 午前 10 時半～11 時半

場所：高津公民館 1 階工作室 費用：無料

※申し込み 直接高津公民館へお出かけください



第 27 回 デザミ展

2 月 22 日 (水) ～ 27 日 (月) 10 時～17 時

(※初日は 12 時から、最終日は 16 時まで)

勝田台ステーションギャラリーにて開催

(東葉高速鉄道勝田台駅構内)

遠藤太郎先生のご指導のもと描いておりました。先生亡きあと、みんな頑張って続けております。ご高覧の程、お願い申し上げます。

